

# みなみしまばらし 議会だより

NO.79  
令和8年  
1月30日発行



「希望の初日の出」 撮影：田口芳史

## | CONTENTS |

- 令和7年度一般会計補正予算 ..... P 2
- 一般質問 ..... P 3 ～ P10
- 委員会活動 ..... P10～ P13
- その他 ..... P14～ P16







R5年度当初予算額  
(¥110,808,000-)  
査定段階の状況は。

総務部長 市長査定時  
には、副市長不在のため、  
副市長は参加していない。



高木和恵 議員

(質問に入る前の発言)

市民の声に対応した事は  
発言取消によって音声か  
消されています。残念。

議員 新伊藤代表に自己  
紹介をお願いした。

代表監査委員 9月2日に  
松本市長から選任を受け  
就任。布津出身。前任の  
宮崎副市長と同様職員O  
B。今までの経験を生か  
して職務に精励する。

財産の管理処分について

議員 旧布津給食センタ  
ーの地主側の土地を売る  
事を市は同意(R4・5・

2) 建物も渡したのか。  
総務部長 土地の売買に  
ついては個人所有なので  
いたしかたない。建物の  
話は一切していない。

真砂の指定管理について

議員 指定管理先は。

地域振興部長 4月からは  
(有)PSI。代表取締役  
は中村一三氏。営利会社、  
民間会社。

議員 (株)原城振興公社  
も民間会社だった。

地域振興部長 あの会社は  
市が100%出資。位置づ  
けは公益性の強い第三セ  
クター。

議員 真砂の経営につい  
ては18番議員の一般質問  
を参考。第三セクターに  
ついては次回再質問。

第三者委員会について

議員 第三者委員会の最  
終報告は11月頃では。

総務部長 順調にいけば  
11月に終了予定と見込ん  
で回答した。

議員 市長は弁護士の判

断に従う考えのようだが、  
私たちの百条委員会の調  
査・報告は無視？それと  
もその代償が報酬12カッ  
トか。山口副市長は退職  
金を2回分受給。第三者  
委員会の最終報告までこ  
のまま何もしないのか。

市長 どう表現すればいい  
か。給与の1/2カット。  
何がどうなのか。裁判で  
あったり、第三者委員会  
であったり今されておる。

市長4期目に向けて

議員 サテライト問題を  
解決、9千万円を取り戻  
すために出る。後始末。  
市長 そういう事です。

ハラスメントの条例

議員 ハラスメント条例  
はあるか。

総務部長 条例はありま  
せん。県内で条例を制定し  
ているところはないことを申し  
添える。



などにより、今年9月に  
駆け込みの寄附が多く寄  
せられ、前年同時期と比  
べ、197%の増額とな  
っている。

議員 度重なる制度改正  
の影響もあり、今年9月  
末で複数の自治体で停止  
処分が下されているが、  
もし万が一、本市が停止  
処分となるとどうなるの  
か。

地域振興部長 大幅な財源  
の減少が予想され、それ  
に伴う経済的損失や市民  
の生活への影響は計り知  
れない。本市としては、  
国の基準を遵守し継続に  
向けて取り組んでいく。

その他の質問

○消費者行政について



みそ五郎まつりの  
再開に向けての本市  
の支援策は

地域振興部長 実行委  
員会の体制見直しへの  
支援を行っていきたい。



松本添花 議員

市内公園の管理体制  
と防災拠点としての  
機能強化について

議員 災害発生時の仮設  
住宅の場所の計画と廃棄  
物置場の計画は。

総務部長 仮設住宅の建  
設場所は地域防災計画の  
中で14か所を指定してい  
る。須川港の多目的防災  
広場、深江運動場、布津  
グラウンド、有家総合運  
動公園グラウンドなどを  
予定している。

環境水道部長 市の災害ご  
み置場は今のところ決ま  
っていない。災害の規模  
や種類、発生場所など、

北有馬こども園の  
今後の運営は

市長 多くの意見を  
聞いて慎重に判断し  
ていく。



永池充宏 議員

南島原市立認定こども園  
北有馬こども園について

議員 北有馬こども園の  
これまでの沿革はどうな  
っているのか。

市長 令和2年4月1日  
に旧北有馬保育所と旧北  
有馬幼稚園を統合し認定  
こども園北有馬こども園  
として運営を開始した。

議員 8か町合併後、市  
内の保育所や幼稚園など  
は民営化されたが、どう  
して北有馬地域だけが民  
営化されなかったのか。

福祉保健部長 当初の方針  
は北有馬保育所及び北有  
馬幼稚園は平成22年4月

状況を総合的に判断しな  
がら設置を考え、広場や  
グラウンドなど、候補と  
なるような場所を町ごと  
に想定しようと思っている。

みそ五郎まつりについて

議員 来年の再開に向  
けての本市の支援策は。

地域振興部長 行政として  
協力できる部分の洗い出  
しを行って関係団体の役  
割整理、人員確保の検討  
など、実行委員会の体制  
見直しの支援を行ってい  
きたい。実行委員会が無  
理なく継続できる体制づ  
くり、市としても一緒  
になって取り組んでいき  
たいと考えている。

防災重機・備品について

議員 防災重機の利用状  
況は。

総務部長 大雨等による  
土砂等が市道や側溝、公  
共施設の敷地等に流入し  
た場合の土砂除去、伐採  
した木を運搬するなど、  
建設部、環境水道部、教  
育委員会等で使用してい  
る。



防災重機(油圧ショベル)



援寄附金の推移は。

地域振興部長 近年の実績  
は令和4年度7億340  
万円、5年度10億7,40  
0万円、6年度14億6,6  
00万円となっている。

議員 寄附額が伸びた要  
因は。

地域振興部長 フルーツや  
野菜の定期便が好評でそ  
うめんなどの麺類も人気  
がある。

議員 9月には4つの自  
治体の指定取消し問題が  
あったが、本市の状況は。  
地域振興部長 募集費用が  
50%以内となっているが、  
本市の状況は49・95%で  
あり問題なかった。



北有馬こども園

議員 今月1日から運用  
開始された遠隔相談窓口

遠隔相談窓口システ  
ムについて

市民生活部長 譲渡所得に  
ついては、譲渡の内容で  
特別控除の適用要件がそ  
れぞれ異なるので、詳細  
や不明な点があれば、市  
役所税務課へ相談をいた  
だければと思う。

低未利用土地について

議員 低未利用土地に限  
らず、譲渡所得の特別控  
除の周知も必要かと思っ  
た。



井上修一 議員

低未利用土地の税制  
特例措置の目的は

市長 低未利用土地  
を有効活用することで  
地域の活性化を図る。

システム導入の目的は。

総務部長 住民の利便性  
の向上と負担軽減。

議員 実際に利用された  
方の感想は。

総務部長 利用者の声と  
しては、やはり本庁まで  
移動しなくても相談がで  
きて便利だということ、  
あとは業者の方だと思う  
が、本来であれば本庁に  
行って説明しなくてはい  
けないが、図面等を書画  
カメラで映して本庁と話  
合いができたということ  
で、非常に助かったとい  
う声を伺っている。

ふるさと納税について

議員 本市のふるさと納  
税の状況はどうなってい  
るか。

地域振興部長 本市の令和  
6年度の寄附実績は、約  
14億6,600万円、こ  
れは長崎県を含む県内22  
自治体の中で、3番目に  
多い寄附額となる。また、  
今年度は10月末で寄附額  
10億270万円となっ  
ている。ポイント付与廃止



材料支給額の引き上げは

建設・農林水産部長  
考えていない。



林田 久富 議員

地域振興について

議員 技能実習生について本市の受入れ状況は。

市長 令和7年9月末時点で技能実習生が249人、特定技能外国人が164人。

議員 本市が補助金を支給している事業所はどこか。

市長 農業とそうめん業に対して、期間を限定して制度を設けた。

議員 ほかの業種も一つずつ取り上げて、補助をしていく考えはないか。

市長 現段階では補助金の拡充、ほかの業種への

補助というのは考えていない。

農業振興について

議員 南島原市農地等の最適化の推進について、昨年に引き続き今年も市長へ提言をされているが、経緯は。

農地等利用最適化推進施策に関わる農業・農村の問題を幅広く酌み上げた、現場の意見が反映されるようにするとされており、改善意見の提出を受けた関係行政機関等は、農地等利用最適化推進施策の企画立案又は実施に当たっては、当該意見を考慮しなければならぬ。このよう

なことから、毎年、改善意見を提出している。

道路行政について

議員 国、県、半島3市で組織する島原半島地域幹線道路網に関する検討会では、島原半島を一周する循環型道路ネットワークを島原半島地域の将来を目指す全体像として

位置づけられたとある。

南島原市の発展を考えると、島原半島全体を考

えることが大事だと考えるが、市長の考えは。

市長 私もそういう思いで同感。

議員 南島原市を見たときに、市民参加をしてもらい、地域全体で盛り上げるのが大事だと考えるが、市長の考えは。

市長 この高規格道路を進めていくには、市民の皆さん方、関係する皆さん方の御理解、御協力があつてこそ、計画が事業として実現をするもの



農業委員会より「ゆめみのり」(R7.9月号)より



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

議員 その重要性を認識している。国の動向を注視しつつ、南高医師会からいただいた意見を踏まえながら、同じ南高医師会である雲仙市と協議したいと思う。

島原市医師会看護学校について

議員 経営が難しいとされる看護学校の支援はあるか。

福祉保健部長 現在、島原市医師会看護学校に対する市の独自の支援というのはない。これまで学校側からの支援要請等もなかった。しかしながら

11月25日、運営資金の支援に関する要望書が提出された。今回の要望書については、本市のほか島原市、雲仙市の両市へも提出されたと聞いたので、まずはこの半島3市内の協議を必要とするのではないかと考えている。

一般質問の内容のその後について

議員 視察で訪れた大分市



その他の質問

○肺炎球菌ワクチン

○湯楽里のレジオネラ菌検出による休業

○みそ五郎まつり

○9月豪雨被害

ツール・ド・南島原の経済効果はどのくらいあったか

地域振興部長 第1回の経済波及効果として約3,400万円という分析が出ている。



中村 哲康 議員

サイクリングロード開通に伴う環境整備について

議員 サイクリングロードの区間をその地域の団体に管理していただくことはできないか。

建設部長 沿線沿いの自治会の皆様やいろんな団体の協力を得ながら、維持管理費の抑制につなげていきたいと考えている。

議員 残りの工事箇所の距離はどのくらいか。

建設部長 約5km残っている。

議員 全線開通はいつになるのか。

建設部長 令和10年3月を目標に頑張っている。

議員 今までにかかった工事費は幾らぐらいか。

建設部長 令和6年度まで約53億円を執行している。

議員 今後どのくらいかかるのか。

建設部長 今年度の工事に約8億円、来年度以降の工事に約9億円を見込んでおり、合計で約17億円かかると考えている。

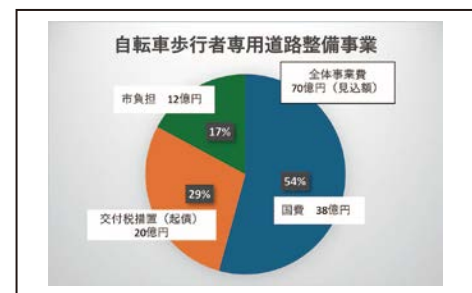
議員 当初の設計で大体幾らで完成する予定だったのか。

建設部長 当初は35億円と説明していたと思う。

議員 事業費が70億円だったとすると、本市の出す割合、国・県費の補助はどのくらいか。

建設部長 事業費が70億円の想定で、国からの補助が約38億円、割合にして54%、交付税によって措置される起債の金額が約20億円の29%、残りの約12億円の17%が市の負担となる。

議員 土木費の予算に対する



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

な補助金支出を行ったことである。

再生エネルギー関連

議員 本市内に設置されている、メガ・ソーラーと言われる、大規模太陽光発電施設の総面積と、その事業者数は。

市民生活部長 平成26年から令和3年の間に、市外8事業者が稼働を開始している。その施設の総面積は約49万2,200㎡である。

議員 これから市へ納められる固定資産税の総額は。

市民生活部長 令和7年度で、約4,680万円です。令和5年度の約6,140万円をピークに、年々減じている。これは、償却期間に応じて率を毎年度算出するので、年々税額が下がっていく。

議員 最終的な課税額はどのようになるのか。

市民生活部長 償却期間が17年間で、その後施設が残った場合、約500万円を見込んでいます。

するこの工事の割合はどのくらいか。

建設部長 2年度から着手しており、土木費の予算26・9億円に対して、自転車道で10・9億円、割合にして40・5%、3年度で31億円のうち14・2億円の46%、4年度で23億円のうち5・3億円の23・1%、5年度で22・6億円のうち10億円の44・3%、6年度で27・5億円のうち12・5億円の45・5%。大体平均すると5か年で自転車道の土木費に対する割合は4割程度となる。



議員 現在、国内で太陽光発電等の設置規制条例を制定している自治体は315市町村であるが、本市は制定しているか。

環境水道部長 令和3年に制定している。内容は設備の設置に関する基準等を定めた、南島原市自然環境、景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例で、さらに令和6年に許可要件の変更や、事業廃止後の適正処分に関する規定を追加している。

議員 罰則規定はあるか。

環境水道部長 この条例には設けていない。



サテライトオフィス等  
開設支援事業補助金  
については判決後対  
応するのか

市長 結果を見なが  
ら対応する。



田中次廣 議員

自転車道路について

議員 自転車道路の整備  
工事で、有馬川、有家川  
の橋脚工事において、会  
計検査で指摘を受け工事  
をやり直す事になってい  
る。これには多額の費用  
がかかると思うが。

建設部長 会計検査で指  
摘を受け一部やり直す状  
況になり、市の負担が増  
えるため、国土交通省、  
会計検査院、県と協議を  
行い、負担が軽減される  
よう働きかけている。

普通交付税について

議員 来年の普通交付税

自転車道の  
完成後、県道へ格上げ  
すべきだ

建設部長 島原市と協  
議を重ねていきたい。



黒岩英雄 議員

市の教育環境について

議員 北有馬地区の児童  
・生徒の減少が進む中、  
北中、有馬小で中小一貫  
校（義務教育学校）に早  
急にすべきだと思うが。

教育長 現在、適正規模・  
適正配置在り方検討委員  
会において検討を進めている。  
議員 小中学校の運動会  
を共同開催すべきだ。

教育長 他の地域では、  
合同開催の事例もある。  
まずはそのような意見が  
あるということを学校に  
伝えたい。

議員 口加高校存続のた  
め口之津中・加津佐中・

は、本年行われた国勢調査

の人口が交付税算定に置  
き換えられるため、人口減  
少が著しい本市は交付税  
に影響があると思うが。

財政課長 国の令和8年  
度交付税の総額としては、  
約2%増額の予定となっ  
ている。本市は人口減少  
が著しいため、交付税の  
見通しとしては増加する  
ことは考えにくい。

サテライトオフィス等開設  
支援事業補助金について

議員 サテライトオフィ  
ス等開設支援事業補助金  
の返還について、長崎地  
方裁判所で審理されてい  
る。これまで4回の弁論  
手続きが行われているが、  
裁判所から和解の提案は  
なかったのか。

地域振興部長 裁判官から  
そのような内容の話はあ  
った。市として和解はし  
ないということで話をし  
ている。

議員 仮に裁判に勝訴し  
たとしても全額は返金さ  
れないと思うが、判決後  
に今後の対策を改めて考

えるのか。

市長 係争中なので、そ  
の結果を見ながら対応し  
ていく。

議員 8月12日、南島原  
警察署に告発状を提出し  
ているが、捜査は行われ  
ているのか。

地域振興部長 告発状を提  
出以降、8、10、11月に  
警察と4回の協議を行っ  
ている。南島原警察署並  
びに県警本部からも捜査  
を確実に進めているとい  
うことで確認は取っている。

公共施設の除却等について

議員 公共施設等総合管  
理計画に基づき、施設の  
除却、改修に取り組んで  
いるが進捗状況は。

総務部長 改修、除却を  
計画している142施設  
の内、令和8年度までの  
予定分を含め60%の達成  
になる。



有馬川の橋脚



質問の様子を  
動画で見よう



質問の様子を  
動画で見よう

建設部長 島原市と協議  
を重ねていきたい。

議員 県道小浜・北有馬  
線の大亀矢代トンネルの  
完成はいつか。トンネル  
から坂下地区まで、カー  
ブの改良整備を強く要望  
すべきだと思うが。

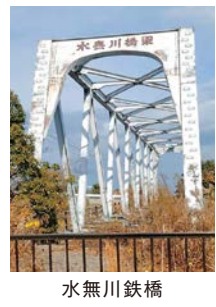
建設部長 完成は令和9  
年の春頃と聞いている。  
また、坂下地区整備につ  
いては新規事業化として  
要望している。

議員 県道矢次南有馬線  
（今福線）の矢次・横道  
間の改良整備を要望する。  
建設部長 要望について  
は、地元の意向等を踏ま  
えながら考えていきたい。

農業者年金について

議員 女性農業者年金へ  
の市独自の補助をすべき  
だと思うが。

市長 現在一部で国庫補  
助しているの今は考え  
ていない。



水無川鉄橋

中学校の  
給食無償化は

市長 国の制度が明  
らかになり次第、中  
学校に対応できるか  
前向きに検討する。



末続浩二郎 議員

令和8年度予算編成  
について

議員 令和8年度予算編  
成の方針は。

市長 6月に市長選挙が  
予定されているため、義務  
的経費・管理的な行政経  
費・継続中の建設事業費な  
どにとどめた骨格予算と  
して編成。事業の抜本的見  
直しなどコスト削減を進め、  
歳入確保に取り組み、持続  
可能な財政運営を目指す。

議員 コスト削減のため  
シーリングをかけるのか。  
行政サービスの確保は可  
能か。

総務部長 義務的経費、

農産物の  
トップセールの  
手応えは

市長 南島原産農産  
物の魅力をアピールす  
ることができたと思う。



酒井光則 議員

農業振興について

議員 地域計画の状況は。  
農林水産部長 基盤整備事  
業地域で17地域、旧町単  
位で8地域、25地域で策  
定している。

議員 地域計画策定協議  
の中でどのような意見・  
課題がでたのか。

農林水産部長 人口減少や  
後継者不足、遊休農地の  
増加、鳥獣被害、小規模  
基盤整備の必要性などの  
意見がでた。

議員 新規就農者や農業  
者への支援策は。  
農林水産部長 国の制度と  
して経営開始資金、経営

公共施設の除却事業費を  
除いた般財源に18%のマイ  
ナスシーリングを設定。事  
業の廃止、統合、縮小、代替  
手法の検討などを実施し、一  
般財源の縮小を図っていく。

学校給食の無償化に  
ついて

議員 4月の小学校給食  
無償化に向けた課題は。  
地方の財政負担は。給食  
の品質の確保は。

教育次長 学校給食の提  
供はこれまでと変わりなく、  
作業や事務の面での課題は  
特段生じないと考えている。  
自治体の負担については国  
の段階で協議中。給食のレ  
ベルを下げる想定はない。

議員 小学校に併せて中  
学校の無償化は。  
教育長 国の小学校無償  
化の協議の進捗を注視し、  
中学校は検討したい。

議員 賃金の上昇を上回  
る物価上昇の中で、学校  
給食無償化は経済支援。  
小・中一緒に無償化へ。

公共交通の充実について

議員 チョイソコみなみ

しまばらの利用状況と運  
営費は。

地域振興部長 登録者は10  
月末で2,186人、利  
用者は6年度で延べ1万  
7,201人。運行業務  
委託料は約2,500万  
円、システム管理費は約  
1,300万円。

議員 利便性向上のため、  
エリア間の乗継場所を広  
域農道沿いに増設できな  
いか。

地域振興部長 今後の課題  
であり調査を行い、改善  
を図っていく。

市長の政治姿勢について

議員 4期目への挑戦を  
されるが、サテライト事  
業の解決とは。

市長 支出したお金の返  
還に向けた段取りを進め、  
皆様が納得できる解決に  
向け取り組む。



質問の様子を  
動画で見よう



質問の様子を  
動画で見よう

市長 現段階では他の業  
種への補助は考えていな  
い。

道路の維持管理について

議員 夏場は草木も繁茂  
し除草作業も追いついて  
いないようだ。9月議会  
で同僚議員から除草剤散  
布の提案に検討するとの  
事だったが。

建設部長 自転車道路に  
ついては一部実施している。  
農林水産部長 試験的に取  
り組んでいきたいと考え  
ている。

津吹湖の浸水対策について

議員 加津佐津吹湖周辺  
浸水対策事業の計画はな  
いか。

建設部長 新規事業とし  
てやれるのかやれないか  
の検討段階である。



山林化した耕作放棄地



## 乾田直播導入について

農林水産部長 現在、考えていない。



日向栄司 議員

## 市営住宅の現状と課題について

**議員** 老朽化の程度、また耐震性に課題を抱える住棟などほどの程度あるのか。

**建設部長** 耐用年数を超えている住宅が22団地、住宅戸数の割合でいうと約57%、500戸が耐用年数を超えているという状態になる。

**議員** 市営住宅の再活用及び官民連携の可能性は。  
**建設部長** 民間を含めた別用途での活用ができないか検討していく必要はあると考えている。

**議員** 官民連携モデルの検討状況は。

**建設部長** 民間からニーズ等があったら、民間連携モデルなども視野に入れた検討も必要であると考えている。

## 原城跡世界遺産センターについて

**議員** 入居者選定について。

**農林水産部長** 深江町の株式会社ミカド観光センターを選定した。

## 省力・節水型農業としての乾田直播栽培の普及と支援について

**議員** 本市としての現在の認識の変化や今後の方向性は。

**農林水産部長** 雲仙市の事例では、担当課から、高額な設備投資分を除いても、今後については慎重な経営判断が必要だと感じたというような所感を頂いた。

**議員** 実証フィールドと

末統浩二郎 委員長

## 総務委員長報告(概要)

・議案2件を原案可決

【議案第59号】指定管理者の指定について(南島原市エコ・パーク論所原)

**質疑** 公募期間は。選定委員会での意見は。

**答弁** 公募は7月18日から8月8日まで、イベントの自主開催等により利用者の安定確保を評価。

**質疑** 指定管理料の推移は。評価点数は。

**答弁** 平成18年度は960万円、経営努力により順次減額し今年度450万円。前回平均85点、今回平均82点で最低基準は定めていない。

**質疑** 50点未満があったのか。選定委員は公募か、非公開の理由は。

**答弁** 最低71点、最高91点。選定委員の任期は1年、公募の委員を含む。法人の決算状況など含むため非公開。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第60号】令和7年度南島原市一般会計補正予算(第6号)

〈総務部関係〉

**質疑** 合併特例債は最終的な補正か。

**答弁** 令和7年度中の執行状況を再調査し、発行可能額全額を使う。

**質疑** エレベーター改修事業の繰越と発注変更の理由は。

**答弁** 工事内容・発注方法を再検討した結果、年度内完了が見込めない。当初想定していた随意契約にそぐわないことから、一般競争入札が相当と判断した。

**質疑** 公共施設等総合管理計画、個別施設計画策定・改定事業の債務負担行為の理由とその内容は。

**答弁** 計画策定に一年を要するので今年度中に契約完了し、4月着手の準備のため。現計画の達成率は60%程度、未達成分

果、原案可決)



野田小学校

**質疑** 復旧工事には、地元企業が工事を行うようになるのか。

**答弁** 平均すれば6m×6mぐらいで、土羽が被災している。

**答弁** 土と繊維を混ぜ合わせて吹き付けるジオファイバー工法というやり方でやっており、それを扱う業者が県内には少ない。なるべく地元の業者を使いたい、工法によつてはそういう選定になっている。

**質疑** 強固なブロックやコンクリートで固めれば崩れにくいのだろうか、普通の土木復旧工事と違って、世界遺産とかの絡みでいろいろな条件や縛りがあるということか。

**答弁** 国指定史跡ということで、やはり景観が変わるような工事というのはなかなかできない。

を含め計画策定し、施設の劣化調査等も実施し、統廃合・複合化など個別計画を策定。

**質疑** 今後の地方債の考え方は。

**答弁** 利率の上昇に伴い負担が重くなる。地方債発行を抑えるため、事業選択が必要。

〈地域振興部関係〉

**質疑** 原城前バス停の広場整備とは。

**答弁** バスバレイの整備を県に要望。背後地を公園としてバス停利用者や自転車歩行者専用道路利用者の憩いの場として活用。(討論はなく、採決の結果、原案可決)



エコ・パーク論所原

(討論はなく、文教厚生委員会に分割付託された関係分については、原案可決)

【議案第53号】南島原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

【議案第61号】令和7年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

(質疑・討論なく、採決の結果、原案可決)



委員会の様子

日向栄司 委員長

## 文教厚生委員長報告(概要)

・議案6件を原案可決

【議案第52号】南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

**質疑** 家庭的保育事業は、市内に該当する事業所が新しく出来たとか、そういう情報があるのか。

**答弁** 条例を制定してから現在まで該当する事業所はない。

**質疑** この保育事業を積極的に勧めていくような考えはあるのか。

**答弁** 待機児童解消のためにつくられた制度なので、待機児童がいらない本市では、積極的には考えていない。(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第54号】南島原市立認定こども園条例の一部を改正する条例について

**質疑** 一時預かりと乳児等通園支援事業の違いは。

**答弁** 一時預かりは、保護者の冠婚葬祭や病気などが理由で預けられる制度。乳児等通園支援事業は、保育の要件にかかわらず誰でも通園ができるという制度になっている。(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第58号】南島原市立学校設置条例の一部を改正する条例について

**質疑** 野田小学校閉校に当たって、地域住民の方への周知は。

**答弁** 4月、5月に地域住民や保護者の方へ学校

**質疑** 閉校後の跡地利用について。

**答弁** 統合準備委員会の中で検討を進めており、体育館については社会体育施設として、校舎と運動場については、現在のところ要望はなく、活用についてはお任せするという意見を頂いている。

**質疑** 統合の基準は。

**答弁** 野田小学校の場合は子供たちの学びをもっと豊かなものになりたいということで、保護者のほうから声が上がった。基準としては、多くの子供たちと学び合いを通じた学習の充実を考えたときに、もう少し規模の大きな学校へということで、複式学級の解消というのを一つの基準にしている。(討論はなく、採決の結果、原案可決)

〈教育委員会関係〉

**質疑** 9月豪雨の災害で原城跡4か所の被災した規模はどのくらいか。



## 農林水産・建設委員長報告(概要)

・議案4件を原案可決

【議案第55号】南島原市公共下水道条例等の一部を改正する条例について

【質疑】新旧で比較し、現状で試算した時にどのくらい徴収額が増えるのか。

【答弁】企業会計の下水道事業会計の増額分は12・8%、約683万5千円の増額を見込んでいる。また、コミュニティ・プラントは改正後も同水準を見込んでいる。

【質疑】住民説明会は、何回が行ったのか。

【答弁】令和7年8月5日から8日まで、下水道区域の口之津地区、南有馬大江地区、西有家慈恩寺・見岳地区、深江大野木場団地を対象に開催し、参加者は合計52名。

【質疑】参加者が少ないのは関心がなかったのか。それとも料金改定は、妥当と思って参加されなかったのか。

【答弁】1名参加の西有家

慈恩寺・見岳地区には管理組合があり、年1回の役員会をされている。2、3年前から役員会の説明会で、下水道使用料の見直しの話をしており、理解していただいていると思う。

【議案第56号】南島原市公共下水道事業等受益者負担に関する条例及び南島原市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例について

【質疑】この改正は合併していち早くすべきだったと思うが、何で今回か。

【答弁】合併時に水道料金は深江町と加津佐町で差があり、平成23年から5年かけて合わせていった平成28年から4年かけて下水道事業を企業会計に移行する業務や、令和2年からのコロナ感染症の流行で、料金及び負担金の改定に踏み切れなかった。その後、経営が厳し

くなり、今年4月に水道料金を改定し、下水道については今の時期となった。

【質疑】受益者負担金はどのくらい下がるのか。

【答弁】一括納付の場合、1件あたり15万円の1割で1万5千円下がる。

【質疑】目標としては、接続率を100に近づけていくということか。

【答弁】下水道の接続には費用がかかる。下水道に繋いでいない方の多くは高齢者の単身世帯で、これ以上の伸びは見込めないと考えている。

【議案第57号】南島原市し尿処理施設条例の一部を改正する条例について

【質疑】今回の改正内容は、

【答弁】深江衛生センターは、し尿中継施設として運営するため、令和5年に県へし尿処理施設の使用廃止届を提出。今回し尿中継施設としての施設区分を明確にするため、条例改正を行うもの。（全て討論はなく、採決の結果、原案可決）

## 総務委員会視察研修報告

令和7年10月22日(水)～10月24日(金)

10月22日(水)

【内閣府】「地方創生推進交付金の概要と活用事例について」

衆議院議員会館内の会議室において「新しい地方経済・生活環境創生本部事務局」の佐藤弘康参事官補佐を講師にお願いし、新しい地方経済・生活環境創生交付金について制度説明を受けた。

新地方創生交付金は、生活環境の創生、一極集中の是正、地方経済の創生、新技術を活用し多様な関係者が関わる地域活性化を目指す取組で若者・女性に選ばれる地域づくり、地方イノベーション構想、広域リージョン構想など異業種・異分野・複数自治体の取組などを推進している。南島原市は、本制度を積極的に活用しているとの説明があった。

10月23日(木)

【千葉県館山市】「リノベーションまちづくり推進事業について」

「リノベーションまちづくり」は、まちなかの空き店舗や空き家などの遊休不動産について、起業・創業意欲のある人材が、新しい使い方により「まち」を再生していく事業で、地域課題の解決を見据えて民間主導でプロジェクトを起こし、行政が支援する、民間主導の官民連携事業である。

将来の事業の自走を目指す持続可能な取組とするためには、収益性の向上と、地域の理解・協力を得る必要がある。そのため、地元商店街の参加や協力連携を得ながら、イベント等を実施している。

10月24日(金)  
【千葉県木更津市】「道の駅木更津うまくの里」

「うまくたの里」は東京湾アクアラインを通して最初に出会う道の駅であり、農業振興や観光振興など地域活性化に貢献する広域交流の場である。農産物・特産物販売と共に千葉県・木更津市の情報発信基地となっている。

### 【所感】

本市の課題でもある空家対策と地域活性化のため、国の制度を活用すると共に、現状を理解してもらいながら地域の魅力を発信していくことが大切だと感じた。



【研修の様子】「リノベーションまちづくり推進事業について」

## 文教厚生委員会視察研修報告

令和7年10月28日(火)～10月30日(木)

10月28日(火)  
【大阪府高槻市】「高槻城公園芸術文化劇場について」

旧市民会館の老朽化に伴い、総工費144億円で、地域の文化芸術の拠点として整備され、令和5年3月18日に「高槻城公園芸術文化劇場」として開館した。高槻城跡公園内に位置し、歴史や自然との調和を重視したデザインが施され、施設には大ホール(1,505席)、小ホール(205席)、大スタジオ(168席)、多目的スタジオ10室、カフェ、駐車場などが併設されている。ホールの名称は、ネーミングライツを採用し企業名が入っている。基本理念は「ひと・まち・未来が輝く文化芸術の創造発信拠点」であり、市民活動や文化芸術の発展を支える拠点として機能して

10月29日(水)  
【大阪府大東市】「大東不登校支援モデル(学びへのアクセス100%)について」

り、開館後は、市民参加型のイベントやオープニング式典が行われ、地域住民との交流を深める取組が進められている。

大東市では、小・中学生の長期欠席・不登校児童生徒の増加が課題となっている。大東不登校支援モデルでは、多層に選べる不登校支援として、魅力的な学校づくり、ICTを活用した学習支援、家庭教育支援チームによる支援、教育支援センター「ボイス」、民間フリースクールとの連携強化を掲げている。具体的な施策として、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーの配置、家庭訪問、個別指導、教育支援

ルームの設置などが行われている。教育支援ルームでは、子供たちが安心して過ごせる環境を整え、学年を超えた交流や自己肯定感を高める活動が実施されている。また、教育支援センター「ボイス」では、学校に馴染めない児童生徒への支援を行い、学習や交流の場を提供している。

### 【所感】

文化や教育の取組は、市民の暮らしや子供たちの未来を支える重要な役割を担っていることを改めて認識した。今後は、これらの先進事例を参考に、本市の実情に合った施策の充実に生かしていきたい。



【研修の様子】「高槻城公園芸術文化劇場について」

## 農林水産・建設委員会視察研修報告

令和7年11月5日(水)～11月7日(金)

11月5日(水)  
【長野県千曲市】「都市再生整備計画について」

戸倉地区では、体育館や河川敷エリアを含めた3エリアを一体的に考えた千曲市総合運動公園基本構想が令和5年3月に策定された。これは、千曲川の河川敷を利用した一体的な運動公園や都市計画道路等の整備を計画し実施されているものである。

実施に当たり、河川管理者である国交省千曲川河川事務所と防災の観点に配慮した整備となるような協議調整が必要で、道路整備についても用地交渉が難航し、苦慮している状況である。

また、財源確保についても国庫補助金の内示率の低さもあり、補助金申請の変更(第2世代交付金、防災・安全交付金な

ど)やPFIを活用するなどの検討をされていた。

11月6日(木)  
【山梨県山梨市】「インフラ整備(山梨市駅周辺)について」

山梨市駅南側整備事業では、南側への改札口がなく、市街地整備の遅れといった課題があったため、以前より地元からの要望で、山梨駅南市街地まちづくり協議会が設立された。実施に当たっては住民との協働のまちづくりを進めている。事業の実施には、地元住民からの寄附金を募って行われ、寄附者のネームプレートがエスカレーター横の壁面に貼られ掲示してあった。住民参加型の事業とすることで、愛着の湧く素晴らしい駅となっていた。

アザレアタウン整備事業は、山梨コンパクトシ

ティーを体験する地域として整備を進めている。まちづくりに地域の声を反映させ、実現方策の検討をするため、市民参加による「南反保地域まちづくりの会」が設立され、換地業務など地域と行政が協働して事業推進を図っている。

11月7日(金)  
【国会議員への要望】

長崎選出衆議院議員加藤代議士へ島原・天草・長島連絡道路の早期事業化等について要望書を提出した。

### 【所感】

事業実施には、住民参加による協働のまちづくりが最も重要であると再認識をしたところである。



【研修の様子】「都市再生整備計画について」



# 島原半島南部地域高規格道路建設促進 特別委員会活動報告

本特別委員会は、構想路線「島原天草長島連絡道路」（南島原市深江町から口ノ津港間）の早期実現、並びに島原半島西回り道路（雲仙市から南島原市間）の実現に向けて、調査研究を行うことを目的とし、令和5年7月7日に設置しました。

今年度は「島原天草長島連絡道路（南島原市深江町から口ノ津港間）」の早期事業化について、「島原半島西回り道路（雲仙市から南島原市間）」の調査検討について、道路関係予算全体の確保についてを要望項目として、下記のとおり要望活動を行いましたのでご報告いたします。


STEP  
09

令和7年8月5日(火)


参加者11人

長崎県、長崎県議会へ要望書提出

【長崎県】



【長崎県議会】



STEP  
10

令和7年10月31日(金)

参加者9人

長崎河川国道事務所、九州地方整備局へ要望書提出

【長崎河川国道事務所】



【九州地方整備局】



STEP  
11

令和8年1月13日(火)・14日(水)

参加者8人

国土交通省と財務省、長崎県選出国會議員6名を訪れ、要望書を提出

【国土交通省】



【財務省】



STEP  
12

令和8年1月24日(土)

令和7年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会へ参加（天草市）

## 令和7年第4回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第21号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和7年12月8日	受理
報告第22号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和7年12月8日	受理
動議	発言取り消しを求める動議について	令和7年12月8日	原案可決
議案第52号	南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第53号	南島原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第54号	南島原市立認定こども園条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第55号	南島原市公共下水道条例等の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第56号	南島原市公共下水道事業等受益者負担に関する条例及び南島原市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第57号	南島原市し尿処理施設条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第58号	南島原市立学校設置条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第59号	指定管理者の指定について（南島原市エコ・パーク論所原）	令和7年12月19日	原案可決
議案第60号	令和7年度南島原市一般会計補正予算（第6号）	令和7年12月19日	原案可決
議案第61号	令和7年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	令和7年12月19日	原案可決
議案第62号	南島原市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第63号	南島原市職員の給与に関する条例及び南島原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	令和7年12月19日	原案可決
議案第64号	令和7年度南島原市一般会計補正予算（第7号）	令和7年12月19日	原案可決
議案第65号	令和7年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	令和7年12月19日	原案可決
議案第66号	令和7年度南島原市水道事業会計補正予算（第2号）	令和7年12月19日	原案可決
報告第23号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和7年12月19日	受理
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和7年12月19日	決定

## 令和7年第4回定例会で意見が分かれた議案の採決

議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17	18
議案番号	議決結果	寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末統浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	吉岡巖	田中次廣
議案第62号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成    ×：反対



## 南島原市を 視察されました

### —《 山口県萩市議会の皆様 》—

- 視 察 日：令和7年10月21日(火)
- 市 議 会 名：山口県萩市議会
- 委員会(会派)：経済建設委員会
- 視 察 内 容：有機農業・スマート農業推進の  
取組について



### 議会だよりNo.78の訂正について

令和7年10月31日発行の南島原市議会だよりNo.78に一部誤りがありました。下記のとおり訂正しますとともに、ご迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。

#### ■20ページ人事案件

訂正箇所 (誤) 芥 俊光 → (正) 芥 利光

次回の定例会は  
令和8年2月19日(木)  
開会の予定です



### 編集特別委員会

委員長 井上 修一	副委員長 末続 浩二郎
委員 寺澤 佳洋	委員 田中 克彦
委員 永池 充宏	委員 酒井 光則
委員 田中 次廣	

(発行責任者)

議長 吉田 幸一郎



☆議会だより、御意見、御感想がありましたら、  
議会事務局「議会だより」係までお願いします。  
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1  
☎ 0957-73-6611  
メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp



## 長崎県 市議会議員研修in対馬

令和7年8月20日(水)、対馬市交流センターにおいて、長崎県市議会議長会議員研修会が開催され、県下各市議会から多くの議員が参加されました。

廣瀬和彦氏（株）廣瀬行政研究所代表取締役）は、20年以上全国市議会議長会で法制・議事運営等の職務に従事されており、「議会におけるハラスメント」について、講話をされました。

ハラスメントとは、自分より弱い立場にあるものに対して、心理的・肉体的攻撃を繰り返す、相手に深刻な苦しみを与える行動で、相手の人格や尊厳を冒す人権問題である。ハラスメントを防げない組織は、信用が失墜し、評判を貶めることもある。

各種ハラスメントは、被害者の主観を基本とし、平均的な基準を持つことが大切であるが、パワハラは被害者の主観を基準とするものではない。また、ハラスメントに対し過剰に主張する反応も注意が必要なことなど、多様なハラスメントの事例を示しながら注意点を示された。

### 編集後記

新しい年が始まりました。南島原市では、人口減少や少子高齢化、サテライトオフィスの補助金関連、医療・福祉、子育て支援、学校再編、地域の振興・承継など、さまざまな課題に向き合いつつ、日々の暮らしが続いています。多くの課題があるからこそ、人と人のつながりや地域

の力が、まちを支える大切な土台であると改めて感じています。本年6月には、市長選挙及び市議会議員選挙が予定され、市政にとって一つの節目の年となります。こうした節目の年だからこそ、市民一人ひとりが市政や議会に関心を寄せることで、これからのまちづくりにつなが

ていくとも考えています。私自身も約4年間編集に携わってきた本紙が、市政や議会をより身近に感じていただくきっかけとなれば幸いです。今後とも丁寧な議論を重ねてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

議会広報編集特別委員会  
委員 寺澤 佳洋